

第9期 第1四半期報告書

(平成15年4月1日から平成15年6月30日まで)

会社名(定款上の商号) 株式会社エイジア
 英文名(英文商号) AZIA CO., LTD.
 コード番号 2352
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 江藤 晃
 本店の所在の場所 東京都品川区東品川三丁目27番25号
 電話番号 03-5461-0848
 連絡者 取締役 北村 秀一

四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位:千円)

期別 科目	第9期 第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	当期累計 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	前年同期累計 自平成14年4月1日 至平成14年6月30日
(経常損益の部)			
営業損益の部			
営業収益	50,108	50,108	28,488
売上高			
営業費用	23,653	23,653	16,898
売上原価			
販売費及び一般管理費	17,973	17,973	25,901
営業利益	8,481	8,481	14,311
営業外損益の部			
営業外収益	5	5	6
営業外費用	209	209	165
経常利益	8,276	8,276	14,470
(特別損益の部)			
特別利益	-	-	-
特別損失	-	-	-
税引前四半期(当期)純利益 又は純損失()	8,276	8,276	14,470
法人税、住民税及び事業税	-	-	-
四半期(当期)純利益又は純損失()	8,276	8,276	14,470
前四半期繰越損失	36,387	36,387	26,792
四半期(当期)未処理損失	28,111	28,111	39,232

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期別 科目	第9期 第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	当期累計 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日	前年同期累計 自平成14年4月1日 至平成14年6月30日
期中平均株式数	2,432株	2,432株	1,053株
一株当たり四半期(当期)純損益	3,403円07銭	3,403円07銭	13,742円03銭
潜在株式調整後 一株当たり四半期(当期)純利益			

注) 潜在株式調整後一株当たり四半期(当期)純利益は期中平均株価の算定が困難であるため記載しておりません。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別	第 9 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	自平成 14 年 4 月 1 日 至平成 14 年 6 月 30 日
ウェブキャス事業部		17,194	17,194	12,615
ソリューション事業部		23,897	23,897	10,686
クリエイティブ事業部		9,017	9,017	5,186
合 計		50,108	50,108	28,488

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別	第 8 期末	第 9 期 第 1 四半期
		(平成 15 年 3 月 31 日現在)	(平成 15 年 6 月 30 日現在)
(資 産 の 部)			
流動資産			
1. 現金及び預金		45,544	51,479
2. 受取手形		2,100	2,100
3. 売掛金		40,641	43,991
4. 仕掛品		660	176
5. 貯蔵品		206	206
6. 前払費用		1,825	2,680
7. その他流動資産		-	32
流動資産合計		90,976	100,666
固定資産			
1. 有形固定資産			
(1) 機械装置		18,126	18,126
(2) 工具器具備品		1,954	1,954
(3) 減価償却累計額		16,866	17,658
有形固定資産合計		3,214	2,423
2. 無形固定資産			
(1) 電話加入権		149	149
(2) ソフトウェア		3,844	4,255
(3) 商標権		594	578
無形固定資産合計		4,587	4,983
3. 投資その他の資産			
(1) 長期前払費用		480	480
(2) 差入保証金		3,754	3,711
(3) 出資金		100	100
(4) 繰延税金資産		30,116	30,116
投資その他の資産合計		34,451	34,408
固定資産合計		42,255	41,815
資 産 合 計		133,233	142,482

(単位：千円)

科 目	期 別	第 8 期 末	第 9 期 第 1 四 半 期
		(平成 15 年 3 月 31 日現在)	(平成 15 年 6 月 30 日現在)
(負 債 の 部)			
流動負債			
1. 買 掛 金		4,539	6,504
2. 1 年以内返済予定 長期借入金		6,780	5,085
3. 未 払 費 用		8,971	9,487
4. 預 り 金		747	379
5. 賞 与 引 当 金		1,701	2,977
6. 未 払 法 人 税 等		289	-
7. 未 払 消 費 税		2,068	1,637
流動負債合計		25,098	26,070
固定負債			
1. 長期借入金		16,123	16,123
固定負債合計		16,123	16,123
負債合計		41,221	42,193
(資 本 の 部)			
資 本 金			
資本剰余金		81,450	81,450
資本準備金		46,950	46,950
利益剰余金			
四半期(当期)未処理損失		36,387	28,111
資本合計		92,012	100,288
負債・資本合計		133,233	142,482

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 8 期 末	第 9 期 第 1 四 半 期
		(平成 15 年 3 月 31 日現在)	(平成 15 年 6 月 30 日現在)
発行済株式総数		2,432 株	2,432 株
一株当たり純資産		37,833 円 97 銭	41,237 円 08 銭

(4) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第4 経理の状況 重要な会計方針」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法
各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に該当する金額を計上しております。有形固定資産に関しては貸借対照表上、減価償却累計額として間接控除方式で表示しております。
2. 消費税等の会計処理
仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ流動負債の未払消費税として表示しております。
3. 賞与引当金の計上基準
従業員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間を基礎に当第1 四半期の負担に属する支給見込み額を計上しております。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書については、会計監査を受けておりません。

(5) 会計方針の変更

該当事項はありません。

第9期 第1 四半期（平成15年4月1日から平成15年6月30日）の業績の概況

当該第1 四半期におけるIT関連業界におきましてはデフレ圧力の強い環境がなお進行しており厳しい環境ではありましたが、新製品の投入、シナジー効果の確立及び高付加価値サービスへの事業転換などを推進してきた結果、第1 四半期の業績の概況は以下の通りとなりました。

- (1) ウェブキャス事業は、「WEB CAS e-mail Ver3.0」及び「WEB CAS formulator Ver3.0」の開発が若干遅延したものの第1 四半期中に発売することができ、売上高17,194千円となり、前年同期に比べ36.3%増加致しました。
- (2) ソリューション事業につきましては、ウェブキャス事業とのシナジー効果を発揮できる新規受託開発の案件獲得ができ生産性のアップにより、売上高23,897千円となり、前年同期に比べ123.6%増加致しました。
- (3) クリエイティブ事業につきましても、フラッシュ制作を中心とした事業転換により高付加価値なコンテンツ提供を行うことができ、売上高9,017千円となり、前期に比べ73.9%増加致しました。

この結果、当四半期につきましては、売上高50,108千円（前年同期比75.8%増）、営業利益8,481千円、経常利益8,276千円となりました。

第9期通期の売上高及び利益の予測について

第9期通期の売上高および利益の予測につきましては、従来通りです。

しかしながら、第3四半期に発売予定の中小企業向けCRMアプリケーション「WEB CAS PC版（仮称）」の売上が1億円弱と大きなウエイトを占めております。開発に関しましては現在のところ順調に進んでおりますが、販売チャネルの確立及び市場規模など営業上の問題から計画通り進まなかった場合、当社の予測に悪影響を与える可能性があります。

資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別
	第9期 第1四半期 〔 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日 〕
現金及び預金の増減額	5,935
現金及び預金の期首残高	45,544
現金及び預金の四半期末残高	51,479

(主な増減理由)

主な増加は売掛金の回収によります。

(2) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別
	第9期 第1四半期 〔 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日 〕
長期借入金の減少額	1,695
長期借入金の期首残高	22,903
長期借入金の四半期末残高	21,208

(主な増減理由)

金融機関への借入金返済1,695千円。

(注) 長期借入金は1年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

その他

該当事項はありません。